

とううん

NO. 67 2024 年 2 月 25 日
J R 東海 労 東 京 運 輸 所 分 会
責 任 者 永 井 晃
編 集 教 宣 部

年休裁判 6 年！ 2 月 28 日 高裁判決！

JR 東海においては、年休を申し込んでも年休が取れない。年休の申し込みに対して長期間にわたって（1 ヶ月以上ことも）取得の可否を定まらず生活設定が立たない、年休の申し込みに対してそれが事業の正常な運営に支障を来すか否かについて、具体的な検討をしたり代替者をさがすなどの配慮を全く行わず、会社が決めたルールを一方的・一律に当てはめて年休の可否を決めるなど、年休制度の趣旨に反する運営を続け社員の権利を侵害されてきました。このため、年休権の行使を適法、適性に行うことを求めて提訴しました。

1 審東京地裁は、2023 年 3 月 27 日 JR 東海の年休権の運用について

①時季指定日（年休希望日）の 5 日前にならなければ年休の可否がわからない運用を違法。

②年休権を取得できない運用は、慢性的要員不足によるものであって、会社の時季変更権の行使は正当な理由に当たらない。

1 審では JR 東海に対して、原告らに損害の支払いを命じる画期的な判決を言い渡しました。

会社は即日控訴、原告側は勝利しましたが判決の一部は不服として、付帯控訴し東京高裁で審理が行われてきました。

関西でも年休裁判を行っています。2 月 29 日関西高裁が結審します。また、変形労働性の勤務形態において、予備月に空白日があるなど生活設定に問題があります。そのため関西の仲間たちが、年休裁判と同様に訴訟を行っています。

本当の年休権知っていますか？本当の休息できていますか？まさか！運行最優先！

職場の皆さん、いま現在休みが取れていますか？乗務員は、災害時等の日勤で出勤から退出まで休息・食事も取れなく連続して勤務についていませんか、まさか！退出前に休息という名の時間を与えてこれで休息とされていませんか。全く休息にならない「絵に描いた餅状態？」安全を考えない危険な行為で運行最優先されていませんか。大変危険で事故の要因です。このような状態が休息と言えません。会社は運行最優先の机上の休息として処理していませんか。

年休が取れなくて、もう 3 月、年休失効しませんか！

食堂を廃止して、食事も休息もさせないで働くような事はないでしょうね。